

# 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	施設でボランティアしよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	市内福祉施設 19 か所
4	活動年月日	令和5年7月25日（火）～8月26日（金）
5	活動場所	市内の学童保育所、障害者施設、高齢者施設
6	内容	市内福祉施設におけるボランティア活動

## 7 活動の様子

- ・同じ学年でも一人ひとり性格が違い、個人に合わせた対応の仕方を学んだ。  
(学童保育所)
- ・子どもと接して元気をもらえたと同時に、子どもを支援することの大変さを知ることができた。(保育所)
- ・子どもとただ遊んでいるのではなく、一人ひとりのことを預かっているという責任感があった。(保育所)



学童・保育所



障害者施設  
高齢者施設



- ・施設で生活するという事は、介護者に手伝ってもらいながらの生活というイメージがありましたが、利用者さんが自由に自立した生活をするということを知った。(高齢者施設)
- ・利用者の方によってできること、できないことがあるので、できることを伸ばしていくことが大切だと学んだ。  
(障害者施設)

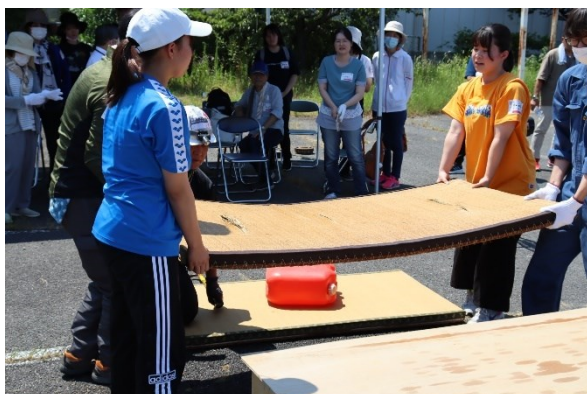
# 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	災害ボランティアセンターを知ろう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	ReVA 復興ボランティアチーム・上尾、埼玉県社会福祉協議会
4	活動年月日	令和5年7月30日（日）
5	活動場所	共和公民館
6	内容	水害を想定した災害ボランティア体験

## 7 活動の様子

- ・土嚢の作り方・積み方
- ・畳上げの方法
- ・床下浸水の際の水や泥の除去方法
- ・地域の住民同士で助け合える環境づくりがとても大切だと学んだ。また、様々な年代の人が一緒になって活動すれば、多岐に渡る活動ができる。
- ・台風などの事前準備ができる災害とゲリラ豪雨などの予測できない災害で対応や対策が異なることを学んだ。

学んだこと  
気付いたこと



はにぽん  
HANAPON



感想

- ・災害時は過酷な状況が考えられるので、自分の身は自分で守れるように備えておかなければならないと思った。
- ・初めて災害ボランティア体験に参加したが、多くの体験で知識を得ることができて、今後ぜひ役立てたいなと思った。また、単に作業することだけでなく、コミュニケーションも大切だと学んだ。

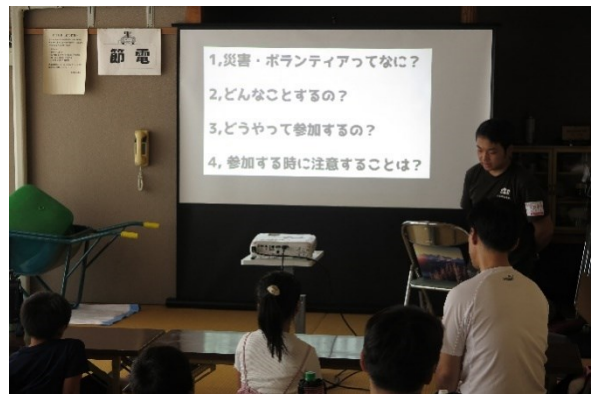
# 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	ボランティアスクールで学ぼう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	本庄市赤十字奉仕団、本庄市役所市民生活部危機管理課 カウンセラーズ&カウンセラーキッズ
4	活動年月日	令和5年7月30日（日）
5	活動場所	共和公民館
6	内容	災害についての講義、炊き出し体験

## 7 活動の様子

学んだこと  
気付いたこと

- ・災害食作り
- ・アシスト瓦作り
- ・自然災害や災害ボランティアについて学んだ。
- ・ボランティアの定義やどのような活動をしているかを学んだ。



感想

- ・近年様々な自然災害により、被災されているのをテレビでよく見るが、自分には何ができるのか改めて考えるきっかけになった。
- ・災害食を作ったりできて楽しかった。また、参加したいと思った。
- ・災害の時にみんなで協力して食事をとるのは大切だと思った。
- ・災害のことを学んで、よく備えておこうと思った。



本庄市マスコット

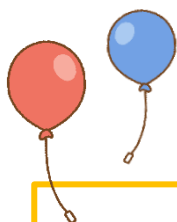
はにぽん



# 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	親子ふれあいコンサートのお手伝いをしよう！
	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	子育て応援団「本庄びすけっと」
4	活動年月日	令和5年7月25日（火）、8月22日（火）
5	活動場所	はにぼんプラザ
6	内容	コンサートで配布するマラカスの作成や音楽劇の練習など

## 7 活動の様子



### 学んだこと

- ・協力して物事に取り組むこと
- ・改善点を見つけてより良いものにする
- ・1つのコンサートを開催するのに、たくさんの人達の力が必要だということ。
- ・誰かのために何かをすることとは、とてもやりがいのあること

### 活動内容

- ・ビーズや廃材を使用したマラカス作り
- ・音楽劇「どうぞのいす」の練習



### 感想

- ・ボランティアに参加することが初めてだったけど楽しくできて、また機会があれば参加したいなと思いました。
- ・工夫して作ったり、子供目線になって考えられました。物作りが久しぶりだったので、新鮮でとても良い経験になりました。



## 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	点字に触れて、読んでみよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	ほきの六点会
4	活動年月日	令和5年7月27日(木)、8月9日(水)
5	活動場所	はにぽんプラザ(7月)、アスピアこだま(8月)
6	内容	点字の基礎を学び、身近な場所にある点字を読む体験

### 7 活動の様子



#### 学んだこと

- ・ 50音と数字の点字の打ち方
- ・ 身近にある点字 ・ パソコン点字の打ち方



#### 感想

- ・ とても面白かったです！初めて体験してみて、打つには楽しかったのですが、読むのがとても難しかったです。母音と子音を覚えて、ぜひ読めるようになりたいです。
- ・ 実際に点字を学び、点字は打ちやすさと読みやすさのどちらにも配慮された文字だということを知りました。今後は目の見えない方を気遣うような公共の設備を探してみたいと思います。とても優しく丁寧に教えてくださりありがとうございました。

## 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	ひだまりサロンをお手伝いしよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	ひだまり家族の会
4	活動年月日	令和5年7月27日（木）、8月10日（木）
5	活動場所	宮本町第二自治会館
6	内容	サロン参加者のお話し相手、食事の配膳など

### 7 活動の様子

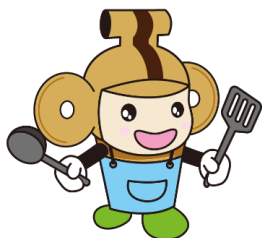


#### 活動内容

- ・お弁当作りのお手伝い
- ・絵本の読み聞かせ

#### 学んだこと

- ・コミュニケーションの取り方
- ・見栄えの良いお弁当の詰め方



本庄市マスコット

はにぼん



#### 感想

- ・ひだまりサロンのような町内や自治会での集まりがあることを知りました。絵本を読むのは少し緊張したけれど、自分なりに大きな声でできたので良かったです。
- ・サロンに来てくれた方と歌をうたったり、読み語りをさせてもらったりと普段ではできないような体験をさせてもらいました。誰かの役に立つような体験をさせていただいた感謝の気持ちをこれからも持っていたいです。

## 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	手話を楽しく体験しよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	本庄市児玉郡広域聴覚障害者福祉協会・本庄市児玉郡広域手話通訳問題研究会
4	活動年月日	令和5年7月28日（金）
5	活動場所	アスピアこだま
6	内容	手話でベビーサインと簡単な日常会話を学ぶ

### 7 活動の様子



#### 学んだこと

- ・ベビーサインの由来、手話の違い
- ・自己紹介（名前、家族、年齢、趣味、食べ物等）の手話
- ・手話とベビーサイン、国や地域によって手話が違うこと。
- ・口の動きや表情で感情の表現をすることが大切だということ。

#### 感想

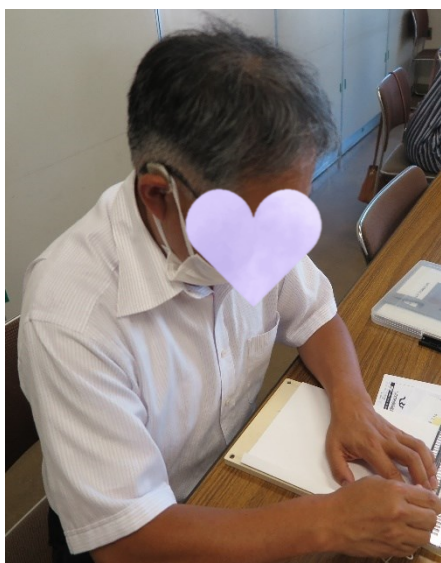
- ・手話は少し難しいと思っていたのですが、手話だけではなく、口の動きなどでも相手に伝えることができるので、これからは進んで手話を使いたいと思いました。
- ・ボランティアスクール等で学んだことがあった手話ですが、また、学びを深めて手話で会話したいなと漠然と思っていました。たまたま、娘も息子も生まれつき難聴で、第二言語として手話が取得できたらと思っています。



## 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	点訳を体験してみよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	本庄点訳友の会
4	活動年月日	令和5年8月2日（水）
5	活動場所	本庄南公民館
6	内容	広報ほんじょうの点訳体験

### 7 活動の様子



#### 学んだこと

- ・点字の基礎
- ・点訳を行うときの注意点
- ・50音、数字などを点字で表す



ほんじょう  
HONJOU

#### 感想

- ・くわしい点訳の仕方を学ぶことができたので、もしまた機会があれば参加したいと思いました。
- ・点字を学ぶ機会になりました。講習会のために様々な準備をしていただき、ありがとうございました。簡単な文章が打てるくらいにはなりたいと思います。



## 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	子ども食堂を体験しよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	こども食堂かるがも
4	活動年月日	令和5年8月3日（木）、8月17日（木）
5	活動場所	宮本町自治会館
6	内容	お茶入れ・配膳のお手伝いを通して子ども食堂について学ぶ

### 7 活動の様子



#### 活動内容

- ・お弁当作りの補助
- ・配膳
- ・配達用の仕分け
- ・炊き出し

#### 学んだこと

- ・食事を作る楽しさ
- ・おもてなしの際の心構え
- ・食事が十分に摂れない方や多忙や家庭の事情で食事が行き届かない人にお弁当やレトルトなどの食料が必要だということ。
- ・配給を行っている方の存在を知ることができた。



#### 感想

- ・子ども食堂ボランティアをしてみて、食べ物の大切さを知り、良い経験になりました。機会があれば参加したい思います。また、周りにも広めていけたらなと思います。
- ・初めて子ども食堂に参加してみて、食事を作ることの楽しさとともに、普段ボランティアさんたちがどのような心構えで作っているのか、思いやりと優しさを感じることができ、素敵な体験でした。

## 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	本庄のまちをきれいにしよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	爺サックス5
4	活動年月日	令和5年8月4日（金）
5	活動場所	本庄総合公園
6	内容	本庄総合公園内のゴミ拾い

### 7 活動の様子



#### 学んだこと

- ・特に駐車場のゴミが多く、公園の方にはあまりゴミがなかった。利用者の心がけの違いを学んだ。
- ・きれいな場所には、必ずきれいにしてくれている人がいて、その人たちの気持ちを考えて利用することが大切だと学んだ。



#### 感想

- ・この活動を行ったことで、掃除の大切さやありがたみを学び、とても貴重な経験でした。また、機会があれば参加したいです。
- ・子どもの付き添いで参加しましたが、意外なゴミ（牛乳パックのゴミなど）が多いことに驚きました。本庄総合公園は時折利用するので、利用した際にはゴミはきちんと持ち帰り、みんなが心地よく利用できるように気をつけたと思います。

# 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	夏休み寺子屋体験をお手伝いしよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	NPO 法人ほんじょう寺子屋
4	活動年月日	令和5年8月4日（金）
5	活動場所	安養院
6	内容	子どもたちとお寺で修業体験・課外活動のサポート

## 7 活動の様子

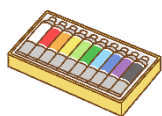


### 活動内容

- ・子どもたちと1日遊ぶ。
- ・一緒にご飯やおやつを食べたり、子どもに勉強を教えたりした。

### 学んだこと

- ・学生が中心となって団体運営をしていること。
- ・子どもたちに夏の思い出を作ってほしくて、運営や企画をしていること。



### 感想

- ・団体の学生ボランティアの方がいろいろな体験や制作、ゲームを企画して、子どもたちが楽しめるような工夫がされていました。子どもたちに何かできることはないかという気持ちが大きくなりました。
- ・小さい子たちと打ち解けられるか心配だったが、すぐに懐いてくれたので嬉しかったです。また、子どもたちの想像力の豊かさや、創作力の高さにとっても驚きました。

## 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

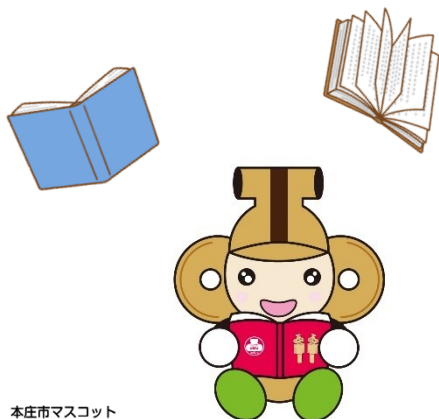
1	プログラム名	みんなの寺子屋をお手伝いしよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	NPO 法人ほんじょう寺子屋
4	活動年月日	令和5年8月5日（土）、8月19日（土）
5	活動場所	こちら三交通りつきあたりの～
6	内容	子どもの学習支援・遊び・課外活動のサポート

### 7 活動の様子



#### 学んだこと

- ・本庄市にある寺子屋は、大学生ボランティアの方がイベントの企画や運営を行っていること。
- ・子どものことをよく観察して、何が楽しいのか難しいのかなどを理解することで寄り添うことができるということ。



本庄市マスコット

はにぽん



#### 感想

- ・子どもたちとボランティアの方がとても仲よさそうに遊んでいるところを見て、良い関係性が築けていると思いました。課外活動も子どもたちが楽しめるように考えられていて良かったです。
- ・子どもたちと一緒に遊ぶことができ、楽しかったです。今回のボランティアに参加して、このような活動をしている団体があることを知ることができました。機会があれば、また参加したいです。

## 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	アニマルセラピーを体験しよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	アニマルセラピーいずみ
4	活動年月日	令和5年8月5日（土）
5	活動場所	本庄公民館
6	内容	アニマルセラピーについて学び、セラピー犬と触れ合う体験
7	活動の様子	

### 学んだこと

- ・家庭犬トレーニングやセラピードッグトレーニングについて
- ・動物介在活動について
- ・犬を飼う際の注意点や犬種による性格の違い
- ・犬のしつけ方
- ・アニマルセラピーは触ることが全てではないこと。
- ・実際に犬と触れ合って、命の尊さや温かさを学んだ。



### 感想

- ・以前犬を飼っていたので、ある程度知識はありましたが、新たな学びもありました。また、セラピードッグの訪問の際に、トレーナーさんが積極的に触らせているイメージがあったので、犬を第一に考え行っていることに驚きました。
- ・今まで犬にふれあう機会があった際に、すぐに触ってしまっていたけど、犬にもその時の気持ちや怖さがあることを知り、触れ合う際には気をつけなければいけないことが分かりました。

## 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

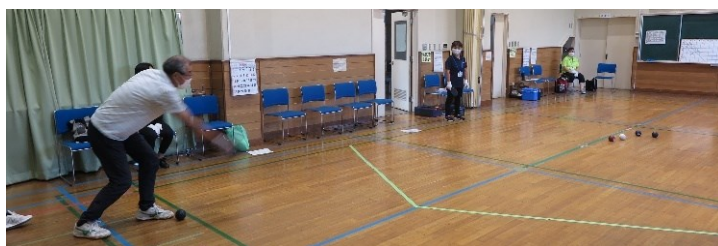
1	プログラム名	パラスポーツ「ボッチャ」を楽しもう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	本庄市ボッチャ協会
4	活動年月日	令和5年8月26日（土）
5	活動場所	本庄東公民館
6	内容	パラリンピックスポーツ「ボッチャ」の体験

7 活動の様子

### 学んだこと



- ・個人種目ではなく、チームで戦うスポーツなので、チームメイトと声を掛け合ったり、様々な視点から解決策を考えることを学んだ。
- ・健常者と同じように行えるスポーツだと学んだ。



### 感想

- ・車いすで体験してみたかったです。協会のみなさんの日頃の活動はすばらしいなと思いました。パラスポーツがもっと広がると良いなと思います。
- ・初めてボッチャを体験してみて、とても難しいなと感じました。また、自分の知らないスポーツがたくさんあるんだなと思いました。
- ・思っていたよりも難しく感じましたが、楽しく試合ができました。ボッチャ以外のパラスポーツにも興味が出てきたので、とても良い経験になりました。

# 令和5年度彩の国ボランティア体験プログラムレポート

1	プログラム名	若者応援サロンをお手伝いしよう！
2	実施社会福祉協議会	本庄市社会福祉協議会
3	協力団体	若者応援サロン「ホッと居て」
4	活動年月日	令和5年8月7日（月）、8月10日（木）、8月31日（木）
5	活動場所	若者応援サロン「ホッと居て」
6	内容	様々な方が集う場所での茶話会や小物作りなど

## 7 活動の様子



### 学んだこと

- ・何をしてもいい、何を話してもいい、自分の特技を活かすことの大切さを学んだ。



### 感想

- ・来所される方たちといろいろなお話をしたり、聞いてもらったり、カードゲームをしたりと有意義な時間を過ごさせていただきました。「何かきっかけを探していたのかな」とか「目的・居場所・仲間ってすごいな」とか「人って変わるんだな」とか…たくさんを感じ、学ばせていただきました。このような集いの場への参加が難しい方も沢山いると思います。もしそのような方と関わることがあったら、今回の体験で学んだことを忘れずに、その方に合った支援をその方と一緒に考えていけたらと思います。